

3. 研究の実際と考察

(1) 検証と授業計画

	学習過程	おもな学習内容・活動	留意点
1	S ↓ オリエンテーション	。「新聞づくり」の手引きを基に新聞作成の手順や構想を考え単元全体の見通しを立てる。	。教師が「ワークカード」と手引きを作成し、与える。
2 3	国際経済のしくみと現状	。外国為替のしくみと歴史を中心に学習する。	。生徒が作る新聞の紙面のイントロダクションとする。
4	世界経済の中の日本経済	。世界と日本の結びつきを貿易や交通、観光客等の面から現状を把握する。	。同上 。統計表・グラフ・図を多く示す。
5	課題づくり ↓ ↓ ↓	。各自の課題を設定し、課題や興味・関心に応じてグループをつくる。 。予想される紙面、割りつけをイメージ化させ、見通しをもたせる。	。予想される課題をいくつか用意し選ばせる。
6		。資料収集や資料の分析をし、原稿づくりをする。	。教師の指導を随時入れ、フィードバックさせる。
7	新聞づくり ↓ ↓ ↓	。原稿や紙面構成等を検討し決定する。	。内容や表現の面から指導を重ねる。
8		。清書し完成する。	。進行の遅いグループはつまづきに気づかせ援助する。
9	発表 ↓ 相互評価 E	。掲示し簡潔に発表する。 。相互評価により優秀作品（グループ）と記事（個人）を選ぶ。 。自己評価とまとめをする。	。観点を明示した評価カードを用意する。

(2) 検証と考察

① 検証の観点

- (ア) 新聞に関する調査を事前・事後に実施し、特にどの欄を多く見るかについての変容をみる。
- (イ) 意識・情意面の調査をし、変容をみる。
- (ウ) 新聞づくりのまとめの記述内容から、国際社会に対する関心の高まりをみる。
- (エ) 新聞コンクール投票用紙（評価カード）の記載内容から、評価の観点が生かされたかを見る。

② 諸調査の結果

- (ア) 新聞に関する調査

	政治	経済	社会	外国 国際	芸能	スポーツ	ラジオ テレビ番組	その他
事前	10	12	24	10	41	85	98	20
事後	17	17	50	22	53	61	61	6